



# 国民春闘共闘

第 20 号

2021 年 3 月 16 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

コロナ禍だからこそ大幅賃上げ・底上げを！

## 3.11 統一行動

職場・地域、公務・民間

共同して賃上げの流れつくる

JMITU 通信産業本部 ゼロ回答に怒りのスト！  
利益 11 兆円超の還元を！

JMITU 通信産業本部は、全国各地の NTT 職場でストライキに決起しました。東京・丸の内にある NTT 持ち株会社前では、通信産業本部によるストライキ集会が行われました。

主催者を代表して JMITU の笠瀬書記長があいさつ。10 日の集中回答日の賃上げ回答状況について



「1 万円を超える埼玉・村松フルートをはじめ全国 57 組合で有額回答を引きだした」と賃金抑制が強まるなかで奮闘していることを報告。また、NTT 内労働者間の賃金格差が拡大していると指摘し、春闘要求にゼロ回答の NTT に抗議するとともにストに決起した労働者を激励しました。

続けて、通信産業本部の宇佐美委員長が主催者あいさつ。NTT グループは、連結決算で 11 兆円を超える利益を確保し、3 年連続で利益を増やし、10 年連続で株主配当を増やし続けるなど、過去最高の増益となっている一方で、春闘交渉では「先行き不透明」を口実に、月額 25,000 円以上、非正規は時間額 250 円以上の切実な賃上げ要求には後ろ向き、「ゼロ回答もありうる」との回答に終始している。「引き続き労働者の切実な要求を実現するよう奮闘する」と力強く述べました。

国民春闘共闘・全労連の黒澤事務局長、国公労連の浅野書記長が連帯のあいさつ、JMITU 通信産業本部・東京支部の富田書記長が決意表明を行い、最後にシュプレヒコールと団結ガンバローで集会を締めました。

## 兵庫支部 スト集会 21 人参加

JMITU 通信産業本部兵庫支部 (通信労組兵庫支部) は NTT 新神戸ビル前で、3・11 早朝集会を今年も開催。早朝集会には、兵庫労連加盟の各労組からも応援に駆け付け激励を行いました。兵庫労連の成山議長は、コロナ禍で多くの労働相談が寄せられていることを紹介し、解雇や賃金の引き下げなど働くものの生活が脅かされている、今こそ内部留保を活用し働くものの大幅賃上げを勝ち取り、無為無策の菅政権に対して秋までに行われる総選挙で審判を下そうと訴えました。JMITU 兵庫地本、郵政ユニオン、高教組、全受労などからスト集会への激励の挨拶が行われました。早朝集会には全体で 21 名の組合員・支援者が参加しました。その後、JMITU が行うリレストに激励を行うため、神港精機支部に成山議長、文化シャッター姫路支部に陸井副議長が参加しました。(2021 兵庫労連 最賃アクションニュース第 4 号より)



## 大阪総行動 早朝宣伝、決起集会、デモなど終展開!



大阪春闘共闘委員会と大阪労連は、21 年国民春闘ヤマ場の最大のとりくみである 3.11 全国統一行動に結集して「3.11 大阪総行動」として、



なんば・淀屋橋の 2 か所での早朝宣伝を皮切りに流し宣伝カーの運行、ランチタイムデモ(120 人)、春闘勝利総決起集会&デモ行進(300 人)など、終日の行動を展開しました。この日は、民間単産のストライキ行動をはじめ、各職場・地域での宣伝・集会・要請や懇談活動・職場集会などが取り組まれています。(2021 大阪春闘共闘ニュースNo.7 より抜粋)

【写真上右・春闘総決起集会、上左・ランチタイムデモ、下・阪南地区協の夕方宣言】

## 東京 労働組合の潮流超えて共同集会・デモ

### 西部地区 新宿アルタ前で西部労働者アピール行動

東京・西部ブロックでは新宿駅アルタ前で、東京春闘共闘西部、西部全労協、JAL 争議団など労働組合の潮流を超えて共同で「西部労働者アピール行動」が行われました。

18 時からの宣伝行動でスタート。主催者あいさつで西部全労協・宮崎さんは「東日本大震災より 10 年

が経過した今でも帰宅困難地域があり、完全には復興していないにもかかわらず、菅首相は安倍政権の原発政策を引き継ぎ、宮城県知事も女川原発再稼働を容認していることを問題視している」とし、再生エネルギーへの転換を訴えました。東京春闘共闘事務局次長の屋代さんは、大企業労組が春闘で要求をださないような状況であり、「中小企業が主導権を握って春闘をすすめていかなければならない。経済が悪化しているのに株価が上昇しているのは、自社株買いや日銀、年金の株買いによるものであり不健全だ」「賃金が低いままでは経済の好循環はうまれない。最低賃金の引き上げを」「企業内にとどまるのではなく社会的な春闘へ」と訴えました。



西部全労協の塚原議長は、「コロナで飲食・観光などの産業が大きく影響をうけている。倒産や失業など深刻だが、こんな状況でも大企業は約500兆円の内部留保を労働者のために使っていない。労働組合はこうした状況を変えるためにたたかっていかなければならない」と訴えました。

新宿区労連の伊藤議長は「労働組合は要求で団結し行動する。ともに奮闘しましょう」と呼びかけ、JAL 不当解雇撤回争議団の客室乗務員・鈴木さんからは「納得いく解決に向け11年目も頑張りたい」と発言がありました。宣伝後は新宿でデモ行進を行い、30人が参加しました。

## 北部地区 春の北部共同集会・デモに126人参加



東京・北部ブロックでは全労連・春闘共闘系と全労協系の組織を超えた共同の集会・デモが取り组まれました。北部春闘共闘会議と北部労働組合協議会の共催で、2021春闘勝利3・11春の北部共同集会が東池袋中央公園で開かれ、集会後、池袋駅周辺をデモ行進しました。感染症対策でデモ行進は通常5列縦隊ですが、3列縦隊で間隔をあけて行進しました。デモ中はシュプレヒコールを行わず、宣伝カーから訴えました。

東京北部春闘共闘の益子茂事務局長の開会あいさつのもと、北部労協の小泉尚之議長が主催者あいさつ。来賓あいさつを、東京春闘共闘会議の久保桂子常任幹事と東京全労協の大森進議長が行いました。JMITU 東京地本北部地区協議会の菊池勝彦議長が職場からの決意表明。北部春闘共闘の村木正弘議長が閉会あいさつと団結がんばろうで集会を締め、デモに移りました。

デモは池袋駅東側の繁華街を歩き、「大幅賃上げと雇用の安定を勝ちとろう！ 全国一律最賃1500円の実現、非正規労働者の均等待遇実現、改悪労基法・働き方改革の職場への持ち込み阻止、国は労働者にコロナ禍での生活できる賃金補償を！ 事業者には十分な営業支援を！」などと訴えて、注目を浴びました。

**格差なくし、8時間働けば誰もが人間らしくらせる  
公正な社会へ転換せまる21国民春闘**